



子供たちに伝えたい美しい日本語

石井式 育み文庫

絵 / 齊藤雅

雪バラと紅バラ





家



昔、とても仲の良い姉妹と
お母さんが暮らす
小さな家がありました。
庭に、白いバラと
赤いバラの木があって
姉妹は雪バラ、紅バラと
呼ばれていました。

ある雪の降る晩、「トントントン」と戸を叩く音がしました。
戸を開けると寒さにふるえる大きな熊が立っていました。

「どうか怖がらないでください。」

少しの間、火に当たらせてほしいのです。」

「まあ、寒かったでしょう。早くお入りなさい。」

熊

